

令和3年度予算総額

355億9,870万円

コロナ克服・快活予算

令和3年度当初予算は、第2次亀山市総合計画前期基本計画の最終年度として、各事業を着実に推進するため、重点的な予算配分を行いました。

新型コロナウイルス感染症対応として、ワクチン接種に係る経費をはじめ、コロナに負けない身体づくりや感染症対策の充実を図るための予算を計上するとともに、経済対策については適宜速やかに必要な予算対応を図っていきます。

また、障がい者サービスの拡充等に対する経費など、市民サービスの提供に必要な予算を確保し、継続的な事業として、亀山駅周辺整備事業及び図書館整備事業を計上するとともに、JR加太駅舎改修事業や国民体育大会開催事業に係る経費を計上しました。

第2次総合計画の積極的な展開を図るため、第3次行財政改革大綱の推進とDX（デジタル変革）やSDGsへの取り組みなど、スマート自治体として効率的・効果的な業務の確立と質の高い市民サービスの提供に努めます。



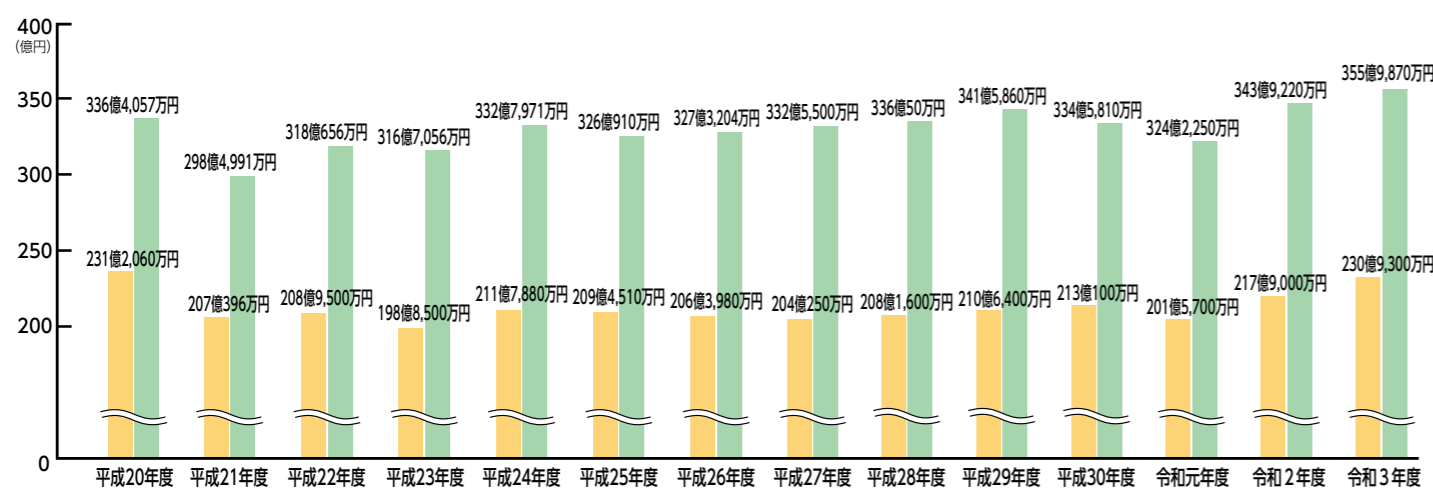
特別会計とは、特定の目的のための会計で、特定の収入があり、一般会計と区別して収入・支出を経理する会計です。

- ①国民健康保険事業
44億 890万円 (前年度比 4.8%減)
- ②後期高齢者医療事業
10億4,010万円 (前年度比 1.1%減)
- ③農業集落排水事業
4億9,540万円 (前年度比 0.8%増)

企業会計とは、民間企業と同じように事業収入によって運営する会計です。

- ①水道事業
18億3,320万円 (前年度比 0.4%増)
- ②工業用水道事業
9,910万円 (前年度比10.6%減)
- ③公共下水道事業
25億2,580万円 (前年度比 3.6%増)
- ④病院事業
21億 320万円 (前年度比 2.4%増)

○全体の予算額と一般会計予算額の推移



一般会計を

大解剖

一般会計とは、福祉や防災、道路、教育など市の基本的な仕事に関する収入と支出を経理する会計です。

過去2番目に大きな規模

総額 **230億9,300万円**

